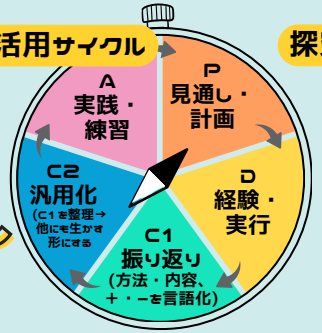
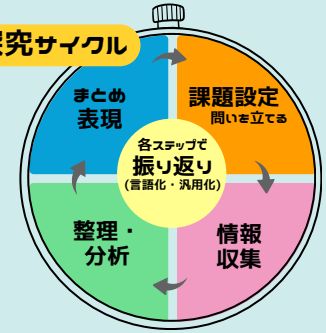
守口市教育センター

自己成長するための学び方スキル
～“学び”の冒険の主人公はアナタ!!～





「学び方」が身に付けば、一生モノ！ここでは学び方のスキル(視点やヒント)を紹介します。実際に授業・家庭学習(冒険)をする中で色々と試しながら、最終的には自分に合う学び方を見つけていきましょう。学びの冒険の主人公はアナタです！めざせ伝説の学習者！！

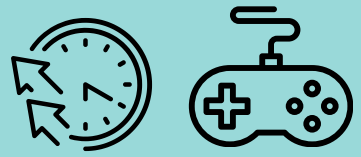
☆学び方スキルは一人一人合うものが違います。また、課題のレベルや状況によっても変わるので、自分で判断し、カスタマイズさせて使い分けることが大切です。

思考を深めるスキル
自己 他者

習得・活用・探究サイクルで思考を深める視点や考え方を持つことで、知識が確かなものになったり、視野が広がったり、理解が深まったりします。

【例】情報活用能力も発揮しながら情報収集する、教科等で働かせた見方・考え方（五感、比較、多面・多角的、分類、関連付け、構造化等）で整理・分析する（必要に応じてシンキングツールも活用）、自分の考えを持つ（本質的に、クリティカルに）、学びを誰かに説明する・教える…等

主体的に学習するスキル
自己



自分事として粘り強く取り組む中で、計画や自分の気持ち等をその場の状況に応じて調整することで、学びが習慣化し、学習効果も上がったりします。

【例】目標(好きな事、やるべき事)を持つ、計画(時間・方法・内容等)を立てる、毎日行えるレベルで行い習慣化する(いきなり難易度を上げすぎない)、モチベーションの上げ方を知る、集中する時間帯や方法でやる、リラックスの方法を知りうまく休む、緩急をつける、失敗≒学びと認識し次に繋げる…等

他者と協働するスキル
他者

他者との協働、対話等により、学びが広がったり継続しやすくなったり、共通了解が見出せたり解決につながったり新たなものを創造できたりします。

【例】話し合う（言語能力、コミュニケーション能力を発揮）、傾聴・敬意の姿勢を持つ、議論する、評価し合う、はげまし合う、アドバイスし合う、お互いの得意を生かして一緒に作成する、情報を協力して集める、困ったときに助け合う、多様な意見を合意に導く(合意形成)、新たな価値を見出す…等

３つのスキルを使ってみて、それらが発揮できたかを振り返ったり自己評価したりしながら学習し、少しずつスキルアップさせていきましょう。うまくいったこと・いかなかったことを３つのスキルに整理して分析することで、成長につながっていきます。

初心者 習得・定着

失敗は次につながるための「学び」！

- 学び方スキルを知っている
- 学び方スキルをどれか使ってみる
- 学び方スキルを一通り使ってみる
- 学び方スキルをバランスよく使ってみる

一人前！ わかる・獲得

昨日の自分より成長

- どんな時にどんな学び方スキルを使えばよいかなんとなくわかってくる
- 振り返り等から自分に合う学び方がわかってくる
- 手引きがなくても学び方スキルを発揮しながら学習できる

熟達者 使えるレベル

伝説の学習者へ!! 人生は続く!

- 学び方スキルをそれぞれ説明でき、人にも教えることができる
- 学び方スキルを状況に応じてバランスよく使える
- 感覚的に自分なりの学び方スキルを発揮できる

「生き方」も豊かに!